

# 兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 7号)

2022年12月15日発行  
 兵庫のに研究所

海域全般に、キートセロスを中心としてリゾソレニア、ディチルム等多種の珪藻類が非常に多く発生しています。西寄りの風波直後で干潮時の調査ということもあり、窒素は林崎漁場東部～鋼管漁場で概ね4～5 μg-at/L台、新漁場西部・二見漁場以西では、陸水や沖合の海水の影響が見られる地点を除き、1 μg-at/L前後の値に低下しています。

(水温) 漁場内平均14.1℃。平年比0.3℃、昨年比1.2℃ともに低い。(塩分) 平均31.99psu。前回(32.41)より約0.4psu低い。  
 (栄養塩、珪藻) 海域全般に、キートセロスを中心として、多量の珪藻が非常に多く発生していた。13日より続く西寄りの風波(地点：明石、平均風速6.2～9.3m/s)により、西播地先の珪藻が多く低栄養塩の海水が波及していると考えられる。明石海峡部の海水の影響が見られる林崎漁場東部では、キートセロス、コシノディスカス等の珪藻類は確認されるが、発生量は少ない状況であった。別府漁場・伊保漁場の沖筋では、沖合の海水の影響が見られ、水温・栄養塩の値がやや高く、珪藻の発生量はやや少ない。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	17.7	14.1	14.4	15.3
窒素	7.2	2.6	5.7	4.4
リン	0.68	0.42	0.57	0.49

(12/5) (12/16)

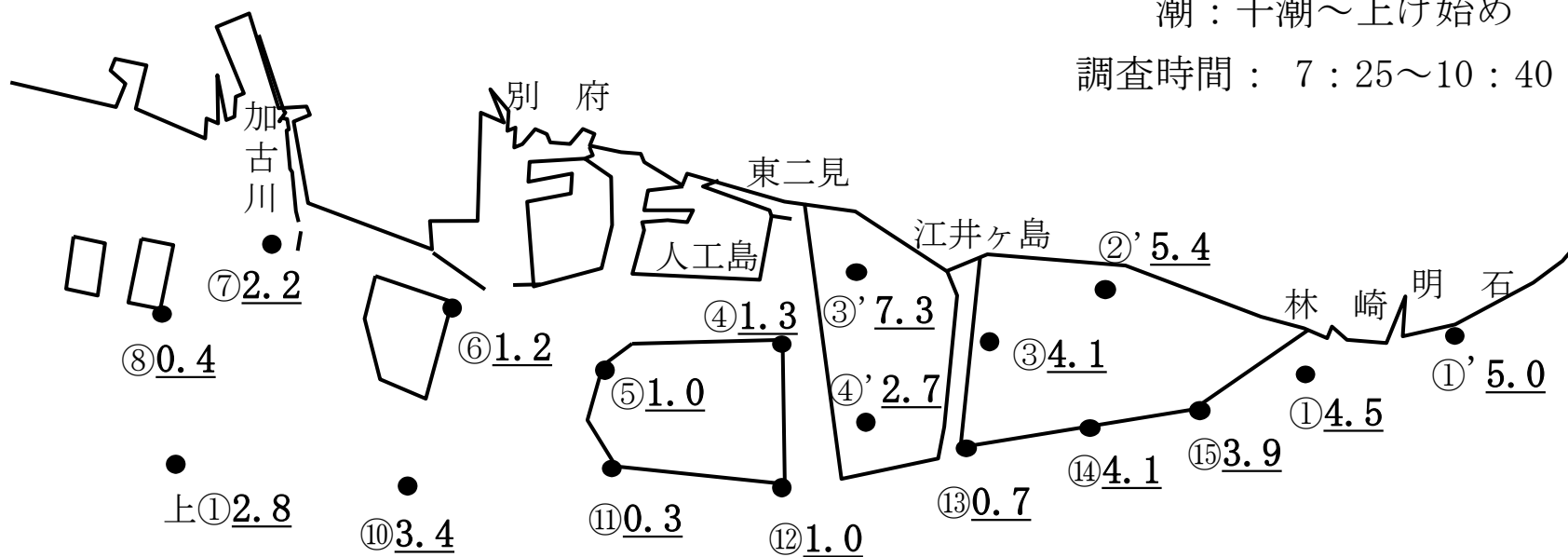
西播地先					
伊保地	水温	14.1℃	伊保沖	水温	15.1℃
	窒素	0.8		窒素	2.9
	リン	0.36		リン	0.56
白浜地	水温	13.9℃	白浜沖	水温	13.9℃
	窒素	0.3		窒素	0.2
	リン	0.27		リン	0.34

2022年12月15日調査

## 栄養塩(窒素) 図

潮：干潮～上げ始め

調査時間：7:25～10:40



## 水温図

